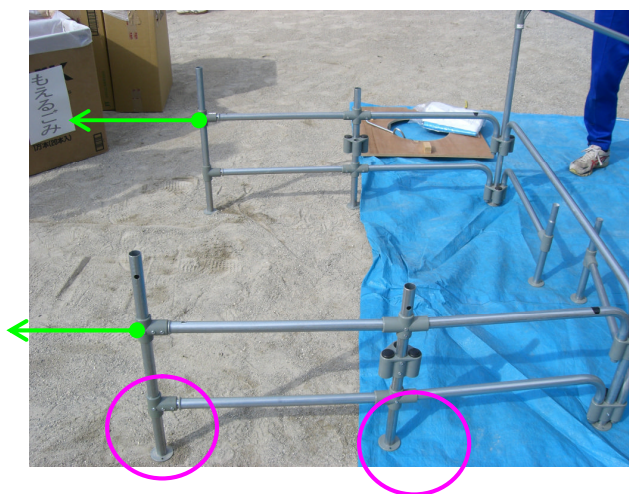


## 仮設トイレの組立方法



### I 骨格を作ります

①まず、骨組みを地面に置きます。足に平たい部分がある方が地面側になるので注意しましょう。次に、矢印の箇所を伸長します。



②屋根の部分を起こします。



③中柱を4本立て、屋根部分と接続します。接続部分で手を挟まないように注意します。

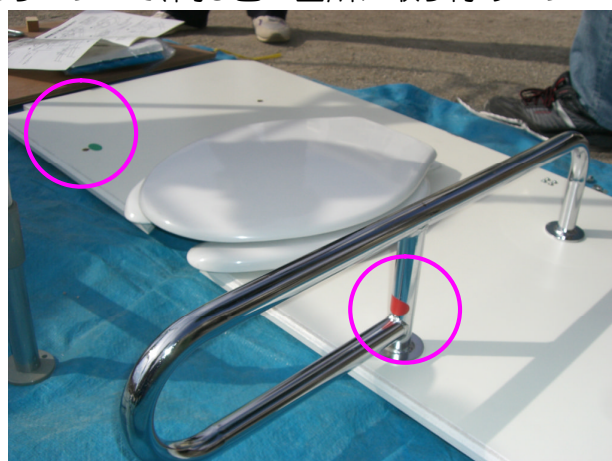


④かすがい管を接続します(2か所)。



## II 便槽・便座の取り付け

①便座に両手すりを取り付けます。「便座の穴」と「取っ手」に<赤><緑>のシールがそれぞれ貼ってありますので、同じ色の箇所に取り付けます





- ② 便座板のツメ(便座板の裏に2か所)をトイレの骨組みにかませながら、設置します。



- ③ 便槽を取り付けます。便槽にホックがあるので、便座に留めます(ホックは、便槽の内側に収納されています)。



### Ⅲ 幕の取り付け

- ① 幕を被せます。グレーの部分が天井・表示板の差し込み窓がある方が前になります。



天井部分

②災害対策用トイレと分かるように、表示板を差し込みます。  
幕の内側に紐が付いてますので、風などで飛ばないように、骨組みに縛ります。



[容量]400L 洋式  
[組立必要人員]3~4名

※抜粋で記載していますので、細かい部分については、実物に収納されている手順書をご覧ください。